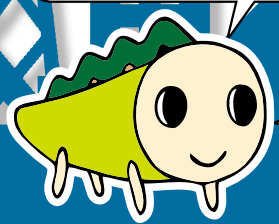


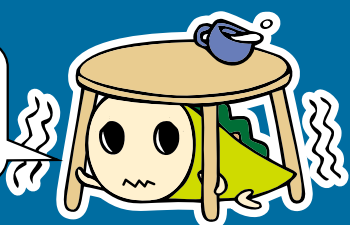
杉並の子どもいのちを
大地震から守るための

防災マニュアル ミニブック



登下校の時には、カバンに入れて持ち歩きましょう。

もしもの時にそなえて、
家族でミニブックを読んで
話し合しましょう。



大きな地震が起きたら、
このミニブックを開いて
確認してください。

地震が起きた時の対応の仕方

●家にいる時

緊急地震速報がなった時も、同じような行動をとるようにしてください。

- ・テーブルの下にもぐりましょう。
- ・戸やドアを開けましょう。
- ・たんすや本だななどから離れましょう。



●学校にいる時

- ・教室や廊下、階段では、安全な場所へ避難し、机の下に入りましょう。
- ・校庭や屋上などでは、決められた場所に集まって、しゃがみましょう。



●登下校の途中

- ・カバンなどの持ち物で頭を守りましょう。
- ・車の前にとび出さないように気を付けましょう。
- ・家にだれもいない時は、学校へ戻るか、家の人と相談した場所へ戻りましょう。



●外にいる時

- ・ブロック^{べい}塀や
自動販売機^{じどうはんばいき}などから
離れましょう。



登下校の途中で地震が起きたらどうしますか？
家の人と相談しましょう。

(例) 学校か家の、どちらか近いほうへ戻る。
親せきなどの家へ行く。

避難のことを知っておこう

日頃からの準備も大切です。

- 家族が集まる避難場所、広域避難場所について話し合みましょう。
- 学校や家、避難場所に○をつけましょう。

- ・ 家が無事な時は、避難する必要はありません。
- ・ 家が危険な時は、区立中学校の震災救援所へ避難します。
- ・ 大火災が発生し、自宅や学校が危険な時、**広域避難場所**へ避難します。

家族が集まる避難場所

家族が集まる広域避難場所



学校で震度5弱以上の地震が発生したら

学校の対応や、自分達（中学生）の動きについて確認しておきましょう。

登校日の午前6時前までに、震度5弱以上の地震が発生

した際には、学校は臨時休業になります。

学校にいる時

地震発生

対策本部の設置

被害状況の把握

学校から保護者への連絡

「学校緊急連絡メール」等の活用

引き渡しの実施

保護の継続

・区内のいずれかで震度5弱以上の地震が観測された時は、保護者等への「引き渡し」になります。

・5強以上の地震が観測された時は、学校に震災救援所が開設されます。

・保護者の方が迎えに来るまで、生徒は学校で待機します。

登下校の時

地震発生

- 大きな壁などから離れる。
- 近くの大人に助けを求める。
- 近くの公園、空き地等の安全な場所に避難する。

- 学校か自宅の近い方へ避難する。
※自宅に保護者がいない場合は、学校に避難する。

学校

校庭などの安全な場所に避難する。

保護者とともに帰宅する。

自宅

帰宅した場合はできるだけ早く学校へ連絡する。

* 待機中の生徒の状況については、安全確保を行った後に「学校緊急連絡メール」等を活用して、定期的に保護者へ報告します。

学 校 名

電話番号

FAX番号

氏 名

血液型 ()

今日、大きな地震が起きるかもしれません。

もしもの時を日ごろから考え、危険から身を守る行動がとれるように準備しましょう。